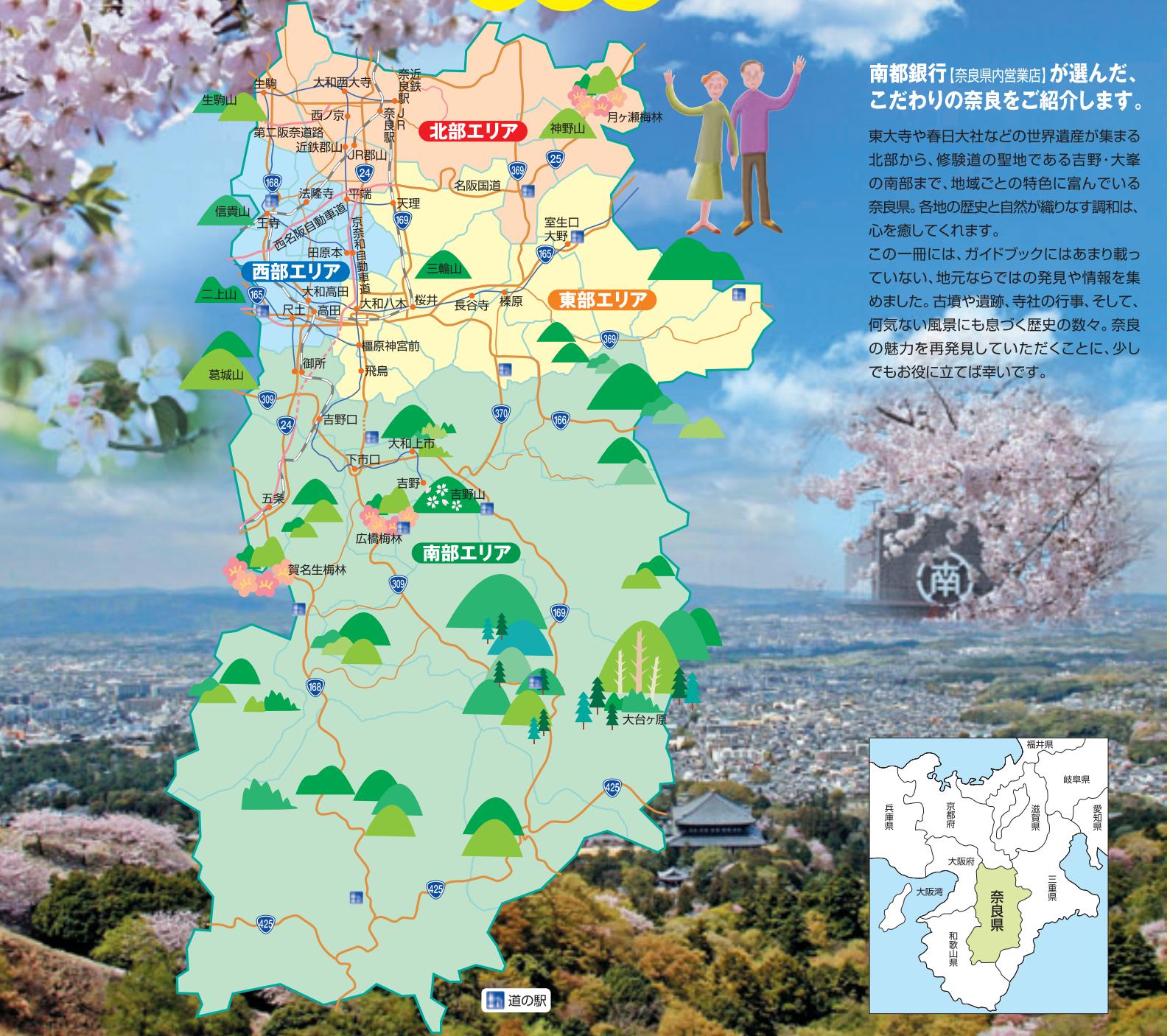


ナントええ古都なら 再発見



目 次

北部エリア [奈良市・生駒市・大和郡山市・山辺郡]

若草山山頂展望台	4
佐保川周辺	5
JR奈良駅前支店	5
西方寺	5
子規の庭	6
大安寺	6
頭塔	7
帶解寺	7
菅原天満宮	8
秋篠川の自転車道	8
万葉の小径	9
蛙股池	9
大和文華館	10
押熊八幡社	10
近鉄学研奈良登美ヶ丘駅	10
登美が丘支店	11
素盞鳴神社と龍王四天	
鹿ノ田出張所	11
富雄支店	12
生駒市高山町周辺	12
真弓塚	13
行者の森 行者石仏	
白庭台駅前支店	13
稻藏神社	14
竹林寺	14
矢田寺	15
順慶まつり	15
奈良県中央卸売市場	
中央市場支店	16
巨石群「磐座」	16

2

西部エリア [大和高田市・香芝市・葛城市・北葛城郡・生駒郡・磯城郡]

義経の七つ石	20
有井弘法井戸	20
藤森環濠	21
靴下の市	21
竹取公園	22
五軒屋地区と庚申塚	22
屯鶴峯	23
かつらぎの道	23
観音寺 楠公矢除身替り観音	
二上支店	24
傘堂	24
布施城跡	24
舟戸児童公園	25
桜のある坂道	26
巨峰のかくれんぼ	26
遍照院のシダレザクラ	
三郷支店	27
十三街道と業平ロマンの道	
平群支店	27
元山上 千光寺	28
法隆寺 お会式	28
島の山古墳	29
結崎ネブカ	29
唐古・鍵遺跡	29
田原本支店	30

18

東部エリア [天理市・櫻井市・宇陀市・橿原市・高市郡・宇陀郡]

石上神宮	34
はにわ祭り	34
大和神社	35
御破裂山	35
井寺池	36
長谷寺「觀音万燈会」	
初瀬支店	36
室生山上公園 芸術の森	
橿原支店	37
又兵衛桜	37
八つ房の杉	38
おふさ観音	38
天香具山	39
豊田家住宅	39
曾我川緑地	40
史跡 新沢千塚古墳群	
神宮前支店	40
ほううらんや火祭り	41
稻渕の棚田	41
又兵衛桜	41
高取城跡	42

32

南部エリア [御所市・五條市・吉野郡]

大阿太の梨	46
広橋梅林	46
「ごろごろ水」	47
吉野川の鉄橋	47
不動七重の滝	48
宝藏寺	48
不動窟	49
鴨都波神社「秋季大祭」	49
神武天皇社	50
薬水の弘法井戸	50
新町通り	51
念仏寺陀々堂「鬼走り」	51
五新鉄道	52
武藏の盆踊り	52

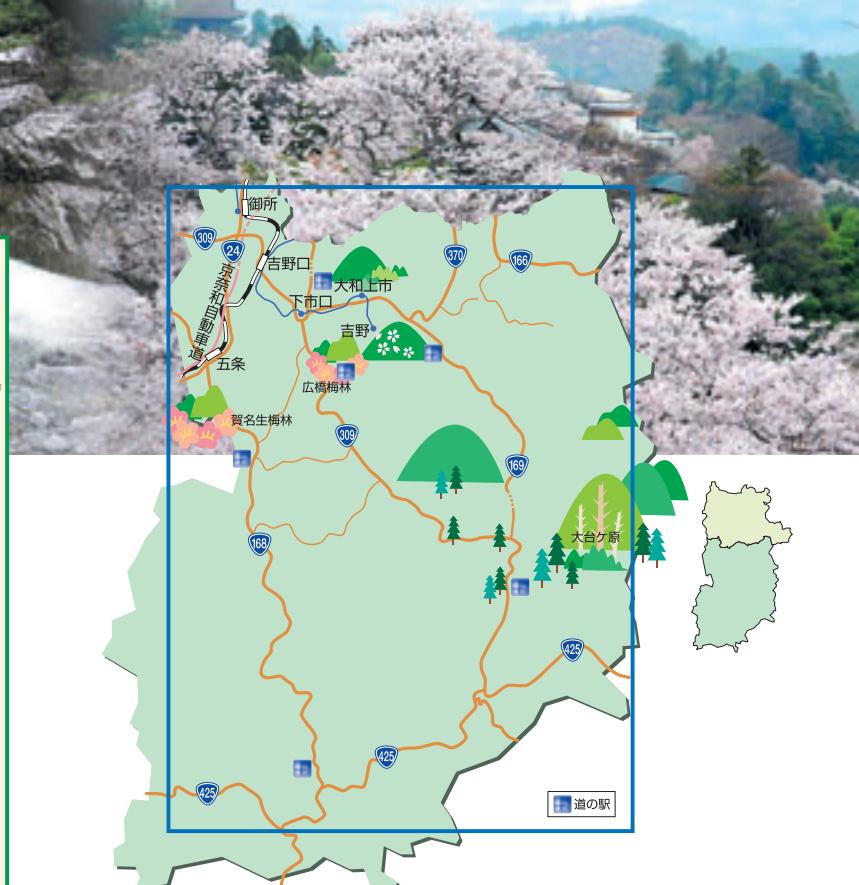
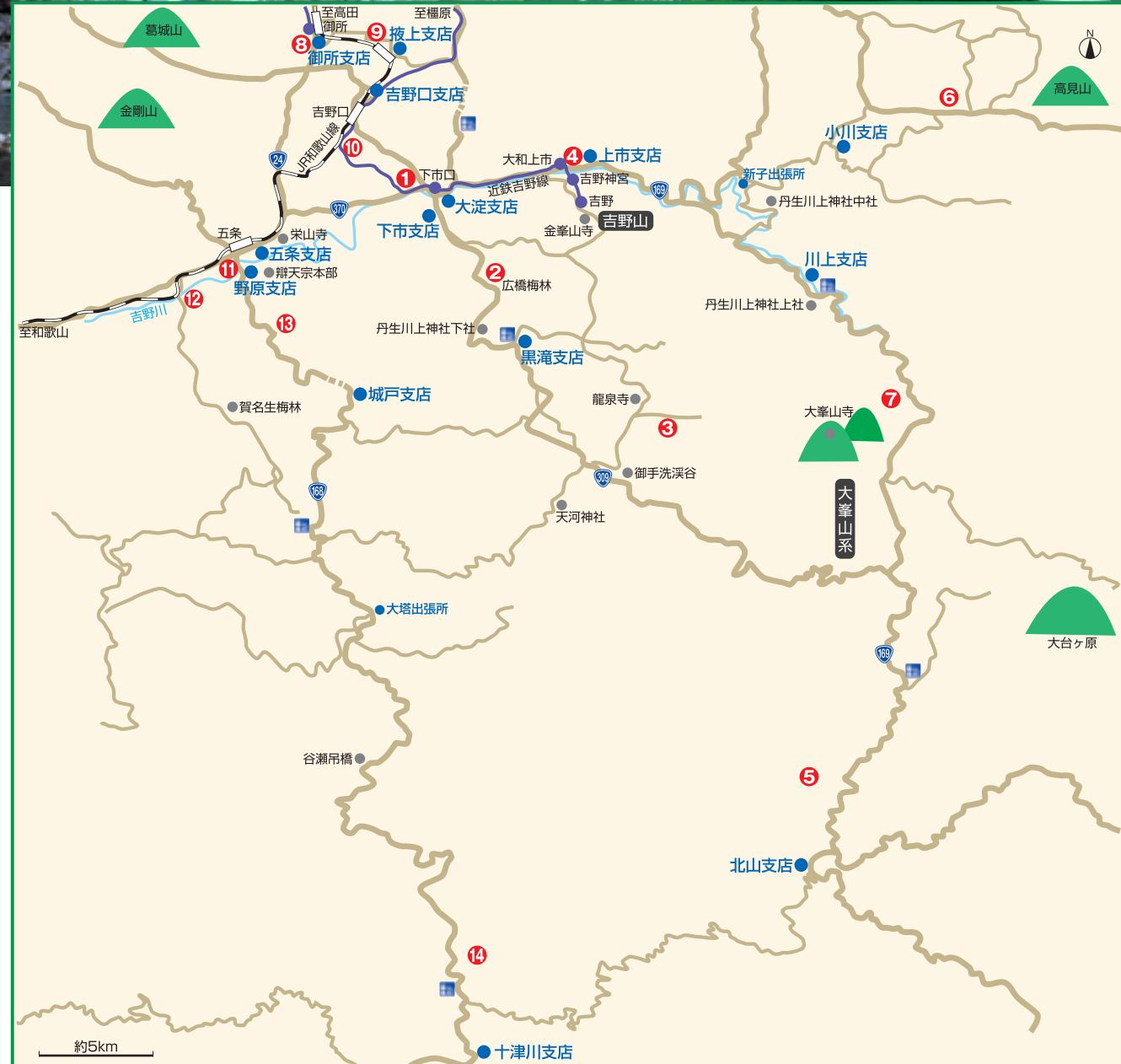
44

1

南部エリア

御所市・五條市・吉野郡

おすすめスポットと南都銀行(南部エリア)店舗ご案内



- | | |
|---------------------|----|
| ①大阿太の梨 | 46 |
| 大淀支店 | |
| 吉野郡大淀町大字下測171-7 | |
| TEL.0747-52-2581 | |
| ②広橋梅林 | 46 |
| 下市支店 | |
| 吉野郡下市町大字下市100 | |
| TEL.0747-52-3801 | |
| ③「ごろごろ水」 | 47 |
| 黒滝支店 | |
| 吉野郡黒滝村大字長瀬22-5 | |
| TEL.0747-62-2121 | |
| ④吉野川の鉄橋 | 47 |
| 上市支店 | |
| 吉野郡吉野町大字上市151-5 | |
| TEL.0746-32-2701 | |
| ⑤不動七重の滝 | 48 |
| 北山支店 | |
| 吉野郡下北山村大字上池原173-1 | |
| TEL.07468-5-2311 | |
| ⑥宝藏寺 | 48 |
| 小川支店 | |
| 吉野郡東吉野村大字小川1731-1 | |
| TEL.0746-42-0081 | |
| ⑦不動窟 | 49 |
| 川上支店 | |
| 吉野郡川上村大字迫1335-5 | |
| TEL.0746-52-0211 | |
| ⑧鶴都波神社「秋季大祭」 | 49 |
| 御所支店 | |
| 御所市326-1 | |
| TEL.0745-62-5101 | |
| ⑨神武天皇社 | 50 |
| 掖上支店 | |
| 御所市大字柏原724-6 | |
| TEL.0745-62-2295 | |
| ⑩葉水の弘法井戸 | 50 |
| 吉野口支店 | |
| 御所市大字戸毛140-4 | |
| TEL.0745-67-0381 | |
| ⑪新町通り | 51 |
| 五条支店 | |
| 五條市五條3-2-8 | |
| TEL.0747-23-1821 | |
| ⑫念仏寺陀々堂「鬼走り」 | 51 |
| 野原支店 | |
| 五條市野原西4-2-7 | |
| TEL.0747-22-4025 | |
| ⑯五新鉄道 | 52 |
| 城戸支店 | |
| 五條市吉野町城戸127 | |
| TEL.0747-33-0031 | |
| ⑰武藏の盆踊り | 52 |
| 十津川支店 | |
| 吉野郡十津川村大字豆折367-3 | |
| TEL.0746-64-0321 | |

● おすすめスポットについては、お気軽に営業店へお問い合わせください。

南部エリア

ナント
ええ古都なら
再発見

大淀支店の オススメ!



大阿太の梨

(おおあだのなし)

吉野郡大淀町薬水●P.44地図①参照

おいしくて、楽しい果物狩り

大阿太(おおあだ)の梨高原は古くから梨の特産地として有名です。この地域は、吉野・熊野地域の世界遺産への登録や南阪奈道路の開通により、急増する観光客を迎える玄関口としての役割も重要となっています。明治20年頃から栽培が始まった二十世紀梨は、今では県下第一の出荷高を示す特産品。ブドウやリンゴの栽培も盛んで、観光農園は季節ごとに果物狩りを楽しむ人々の歓声でにぎわいます。



県下第一の出荷高の二十世紀梨

吉野は見るだけではなく、
食べても楽しめるんですね。

下市支店の オススメ!



広橋梅林

(ひろはしばいりん)

吉野郡下市町広橋●P.44地図②参照

里山の魅力に出会える梅の里

広橋梅林(ひろはしばいりん)は、月ヶ瀬、賀名生(あのう)と並ぶ「奈良県三大梅林」のひとつとして、知られています。見頃となる2月末から3月中旬には、白梅、紅梅、淡桃色、一重咲き、八重咲きなど、色とりどりの梅、約5000本が咲き誇っています。葛城・金剛両山や大和平野を見渡せる眺望もすばらしく、青梅が実る初夏もおすすめです。



5000本が咲き誇る「広橋梅林」



万葉の時代にも
梅の花はみんなに
愛されていました。



黒滝支店の
オススメ!



ごろごろ水

(ごろごろみず)

吉野郡天川村洞川地区●P.44地図③参照

南部エリア

ナント
ええ
古都なら
再発見

自然の神秘と名水の 洞川自然路

天川村の洞川(どろがわ)地区は、約1300年前から修験者(しゅげんじゃ)たちが疲れを癒す町として発展しました。現在は温泉地として人気です。また、古代から万病に効くといわれる名水が湧き出すことでも知ら

れていて、五代松(ごよ
まつ)鍾乳洞で磨かれ
た「ごろごろ水」は、「日
本名水百選」にも選
ばされました。心身共に
癒される地域です。



アルカリ自然水の「ごろごろ水」



「ごろごろ水」は
村では「神の水」と
いわれているそうです。

上市支店の
オススメ!



吉野川の鉄橋

(よしのがわのてっきょう)

吉野郡吉野町上市●P.44地図④参照

吉野川からの夕日は 昭和の薫り

周囲を山に囲まれ、空気のきれいな吉野町では、夕日や星空が非常にきれいに見えます。特に、秋から冬にかけて、吉野川に沈む夕日を眺めると、子どもの頃に見たことのある夕焼けの景色を思い出させてくれます。また、周囲が暗くなつてから、吉野川にかかる鉄橋を電車が渡る風景は、まるで『銀河鉄道999』。そのまま宇宙へ飛んでいきそうです。



吉野川にかかる鉄橋

美しい夕焼けの色は、
いにしえの時代から変わりません。



北山支店の オススメ!



不動七重の滝

(ふどうななえのたき)

吉野郡下北山村●P.44地図⑤参照

水資源に恵まれた大自然

大峯山を源流とする不動七重の滝(ふどうななえのたき)は、落差100m7段からなり、「日本の滝百選」に選ばれています。この滝を眺めるには、池原ダム湖沿いを上がって行くコースがおすすめ。国道169号線の前鬼口バス停からは、橋を渡らずに、カーブの多い車道を車に注意しながら上ります。いくつかの小滝を過ぎて、約6km。右方向に豪快に流れ落ちる滝が見えると、疲れも忘れてしまいます。



豊かな水量に
圧倒されそうです。
吉野路の魅力は
奥深いものがありますね。

日本の滝百選に選ばれた
「不動七重の滝」



小川支店の オススメ!



宝蔵寺

(ほうぞうじ)

吉野郡東吉野村木津●P.45地図⑥参照

シダレザクラの親子

東吉野村木津の宝蔵寺(ほうぞうじ)にある樹齢300年のシダレザクラは、滝のようにしだれて咲く姿が見事です。約40年前、同寺31代目和尚がその枝先を接木し、植え付けをして「子桜」を育てました。現在は専属の住職はいませんが、地元の人たちの見守るなかで、「親桜」とともに「子桜」も大切に育てられ立派に成長しています。



約40年前の接木から育った子桜

樹齢300年の親桜

親桜の貴緑と
子桜の若々しさ。
桜にも世代の違いは
現われるもの
なのですね。



川上支店の
オススメ!



不動窟

(ふどうくつ)

吉野郡川上村柏木●P.44地図⑦参照

南部エリア

ナント
ええ
古都なら
再発見

不思議!鍾乳洞の中にも滝

鍾乳洞の中を滝が流れる、こんな不思議なスポットが川上村にあります。国道169号線を南へ、柏木トンネルを越えたところにある不動窟鍾乳洞(ふどうくつしきょうにゅうどう)。役行者(えんのぎょうじや)が1300年前に発見したと伝えられています。年間平均気温13℃、全長140mの真っ暗な洞穴を進むと、ゴウゴウと音を立てて、白く流れ落ちる不動滝が現われます。水源地や流出先も謎に包まれた滝です。



真っ暗な中を
流れる滝。
これを発見した役行者
はさすがです!



迫力ある洞内滝がある「不動窟」

御所支店の
オススメ!



鴨都波神社「秋季大祭」

(かもつばじんじゃ「しゅうきたいさい」)

御所市宮前町513●P.44地図⑧参照

県下最大級の神輿を体験しよう

鴨都波神社(かもつばじんじゃ)は、農耕と商売繁盛の神様として有名な積羽八重事代主命(つわやえことしろぬしのみこと)を祀っています。秋季大祭(しゅうきたいさい)の神輿巡行(みこしじゅんこう)は、その神様を重さ1tの大神輿に移し、40人でかつぎ、ギャル神輿、子ども神輿とともに五穀豊穣を祝い、市内を練り歩く由緒ある行事です。かつぎ手を中心に市民が一体になり盛り上がる祭りは、見ているだけで元気が出できます。



飛鳥時代より古い歴史を持つ鴨都波神社



神輿の担ぎ手も
沿道の市民も一体感を味わえるのが
祭りの醍醐味ですね。

南部エリア

ナント
ええ 古都なら
再発見

掖上支店の
オススメ!



神武天皇社

(じんむてんのうしゃ)

御所市柏原246 ● P.44 地図 9 参照

鳥居の立つ位置にご注目

御所市にある神武天皇社を訪れるとき、ちょっと不思議なことに気がつきます。通常、鳥居は神社建物の正面に立っていますが、同社の鳥居は、斜めの位置にあるのです。敷地の角に立つ鳥居の不思議。歴史の謎解きに挑戦してみてはいかがですか。



神武天皇社

神社の斜めに立つ鳥居には
どんな意味があるのでしょくね。

吉野口支店の
オススメ!



薬水の弘法井戸

(くすりみずのこうぼういど)

吉野郡大淀町薬水 129 ● P.44 地図 10 参照

地名由来の神秘的スポット

吉野郡大淀町の薬水大師堂(くすりみずだいしどう)には、井戸が奉られています。その昔、弘法大師が室生寺から高野山へ向かう途中に、当地の村人が疫病に苦しんでいる姿を哀れに思い、土中に杖を挿し入れ動かすと、美しい水が湧き出てきました。その水を村人が飲むと、たちまち

病が治ったと伝えられています。当地「薬水」の由来は、この伝説から付けられたそうです。



地名の由来となった薬水大師堂



弘法大師の深い慈しみは、
地名となって
伝えられているのですね。

五条支店の
オススメ!



新町通り

(しんまちどおり)

五条市新町●P.44地図⑪参照

南部エリア

ナント
ええ
古都なら
再発見

古きよき町並みを守り続けて

「新町通り」は、江戸時代から五条市のメインストリートとして発展し、土塀や格子戸のある旧家が約1kmにわたって軒を連ねています。通りには、江戸時代の建物77軒、明治時代の建物19軒が当時の姿をとどめており、情緒ある空間を生み出しています。町並み保存活動の一環として、自由市場「かけろう座」が年に一度開催され、往時にぎわいをよみがえらせます。



奈良時代の
私たちから見れば、
江戸時代の町並みは
超未来的な眺めです



江戸時代の風情が漂う「新町通り」

自由市場「かけろう座」

野原支店の
オススメ!



念仏寺陀々堂「鬼走り」

(ねんぶつじだだどう「おにはしり」)

五条市大津町177●P.44地図⑫参照

500年の伝統をもつ炎の祭り

念仏寺では、1月14日の夜になると、燃え盛るたいまつを振りかざした父鬼・母鬼・子鬼が堂内を走り回り、住民の災厄を払います。これは、「鬼走り」のクライマックスシーン。午後9時、鬼の入堂の前には、火天役(かってやく)が火のついたたいまつを高々と上げた後、「水」の字に大きく振り下ろし、祭の安全を祈願。迫力ある幕開けに、大勢の参詣人が惹き込まれていきます。



迫力満点、念仏寺陀々堂の「鬼走り」

鬼が厄除け?
念仏寺の鬼は親切ですね。



夢と悲願の「幻の五新鉄道」

五條から奥吉野地域を縦断して、和歌山県新宮へと抜ける「五新鉄道(ごしんてつどう)」。昭和35年に五條～城戸(旧西吉野村)間の路盤が完成しましたが、そこを列車が走ることは叶いませんでした。昭和40年、当時の国鉄は採算面から、五條～城戸間をバス路線としたのです。五新鉄道は「幻の鉄道」となりました。現在、バス路線は奈良交通が継承。バス専用道路ゆえに一般車両は通行できませんが、丹生川を眺めな



がらゆっくり走行するバスは趣きがあり、心地よいひとときを過ごすことができます。



工事中ににしてバス路線となった「五新鉄道」



鉄道のない不便さも、心地よさに変えてしまう豊かな自然に囲まれています。

十津川支店の オススメ!



武藏の盆踊り

(むさしのぼんおどり)

吉野郡十津川村大字武藏●P.44地図14参照

踊り継がれる 「十津川の大踊(おおおどり)」

平安末期の頃、空也上人(くわやしょうにん)によりはじめられた「念佛踊り」が、その後、熊野や吉野で巡礼をする僧侶や信者によって十津川村に伝えられ、「武藏の大踊り」となりました。女性が扇を持って蝶が舞うように踊る「大踊り」は、盆踊りの中でも独特な踊りで、大学での研究対象になったり、魅了される人も多いようです。静かな秘境のこの地も、この夜だけは夜遅くまでにぎわうのです。



毎年8月14日20時から24時まで行われる「武藏の盆踊り」

十津川の山や谷もこの夜の盛り上がりにはビックリでしょう。

まだまだ再発見 ええ古都なら
行ってみてね、見てみてね!
地元発おすすめスポット

道の駅「吉野路大淀センター」

吉野郡大淀町芦原536-1

(みちのえき「よしのじおおよどアイセンター」)

大淀支店

吉野・熊野地域の世界遺産登録や南阪奈道開通により吉野への観光客は増えています。そんな吉野の玄関口が大淀町です。大淀町にある道の駅「吉野路センター」は、地元で採れた新鮮な野菜市が観光客や地元の人に人気があり、にぎわいをみせています。観光の休憩場所としてもおすすめです。



吉野の玄関口、道の駅「吉野路大淀センター」

道の駅「吉野路黒滝」

吉野郡黒滝村大字粟飯谷1

(みちのえき「よしのじくろたき」)

黒滝支店

道の駅「吉野路黒滝」の裏庭広場は、おいしい空気と静かな環境で心癒される場所です。春は梅や桜の花びらが舞い、夏から秋は清流での魚釣りや川遊び、広場では家族団らんでお弁当を食べ、太陽の下ゆっくりとしたひとときを過ごせます。



道の駅「吉野路黒滝」

是非お伝えしたい!

まだまだ尽きない奈良のすばらしさ再発見。

愛宕神社

吉野郡東吉野村小

(あたごじんじゃ)

小川支店

東吉野村内には現在、小川、小、小栗栖、三尾、伊豆尾の大字に愛宕神社が5社あります。そのうちの小地区にある愛宕神社の祭神は火産靈命(ひむすびのみこと)で、愛宕の信仰は主に火伏せの神として人々の信仰を集めています。秋には境内の艶やかな紅葉を楽しみに子どもや家族連れが訪れます。



地元の信仰を集める「愛宕神社」



やな漁

五條市五條1 大川橋付近

(やなりょう)

五条支店

「やな漁」とは秋口に産卵のために川を下る鮎の習性を利用した梁(やな)を使った漁法で、古くは古事記や日本書記にも記載されています。梁とは、川に竹を並べた大きな簾(す)を掛けて水をこして魚を生け捕る仕掛けです。現在は吉野川川筋の「やな漁」も見られなく



なりましたが、9月上旬から10月下旬には大川橋の下に再現され、体験もできます。



再現された「やな漁」